

第78回国民スポーツ大会

唐津市文化体育館 10月05日
バドミントン競技は、2024年10月5日から8日
まで唐津市文化体育館で開催されました。



選手と監督の皆さん

加藤学園県総体全種目制覇までの道のり

全国総体出場のため、7月28日(日)～8月4日(日)の日程で佐賀県に行ってきました。夏の暑さが年々厳しくなる一方の昨今ですが、九州の夏は静岡ではあまり体験したことが無いような厳しい暑さで驚きました。練習会場には空調がなく、氷嚢の氷もすぐに溶けてしまうほどでしたが、どのチームも気持ちの入った練習風景が印象的でした。

本校は今年度男女団体、男女ダブルス、男女シングルスとすべてのカテゴリーで優勝し、完全優勝で全国総体に出場することができました。しかし、今年の3年生がこれを成し遂げるまでには悔しい思いや苦しい練習を数えきれないくらい乗り越えてきたことは言うまでもありません。女子は昨年の新人戦県団体決勝で敗れ全国選抜大会を逃しました。負けたことには自分たちに足りないことがあったからだ謙虚に反省しながらも、悔しくてしばらく立ち直れない選手をただ前向きに励ますことしかできない日々もありました。本校は今年3学年で男女合わせて55名の部員がおり、その半分以上は高校初めの選手です。2016年より住吉勇人氏に外部コーチとしてお世話になり、高校初めの選手を含めご指導いただいています。高校初めの選手は基礎基本を徹底的にご指導いただき、素振り、フットワーク、基本ストロークを中心に日々練習に励んでいます。経験者の選手にもアドバイスをもらいながら一緒に練習できることで見て学ぶことができると感じています。新人戦後、3年生にとって最後の総体に向けて、チームとして「男女でインターハイ」を目標の一つ一つ練習を積み重ねていきました。

住吉コーチから団体メンバーに出される練習メニューも厳しさを増し、「コーチと選手が必死に戦っている」そんな日々が続きました。週末の県外遠征で自分たちの課題を確認しながら冬を超えていきました。そして迎えた総体県予選決勝では男女とも苦しい戦いでしたが男女で優勝できた時には喜びと同時にほっとした気持ちになりました。また、涙を流して喜ぶ選手の姿は、住吉コーチと選手の冬から春までの日々がどれほど苦しく、それをこの瞬間のために乗り越えてきたということに対して敬意と感謝を抱かずにはいられませんでした。

さらに、この日は学校行事があったにも関わらず、部員全員で応援し、この瞬間に立ち会えたことはとてもありがたいことだと感じました。

今回このように男女で全国総体に行かせていただき素晴らしい経験をさせていただきました。関係するすべての方々に感謝申し上げます。勝つことは簡単なことではなく、苦しいことや、日々はこれで良いのかという不安や、難しいことも多々あります。私自身も身の丈に合わないチームに携わっていると思いながら試行錯誤の日々ですが、頑張る選手と支えて下さる周囲の方々と共に謙虚な気持ちを忘れず精進していきたいと考えています。改めまして感謝申し上げます。大変ありがとうございました。

加藤学園高等学校バドミントン部

顧問 高橋升美

静岡県バドミントン協会事務局

〒426-0042 静岡県藤枝市兵太夫 55-4

松本 幹広

TEL 090-3389-0525 FAX 054-636-2904

E-mail shizubad.01@gmail.com

静岡県バドミントン協会広報委員会

〒416-0909 静岡県富士市松岡 1515-12

長島 稔

TEL&FAX0545-61-2226

E-mail kouhounagasima@gmail.com

成年女子 1回戦 SAGA 2024 国スポ

高知	2-1	静岡
森, 片山○	23-21 21-15	0 高柳, 村田
山本	21-17 13-21 12-21	2 ○鈴木
片山○	21-17 21-12	0 高柳

少年男子 1回戦

大阪	2-0	静岡
大山, 中塚○	2 19-21 21-11 21-14	1 勝又, 日吉
眞砂○	2 20-22 21-18 21-12	1 山本

バドミントン しずおか

第70号

発行 令和6年12月15日 発行所 静岡県バドミントン協会 編集者・印刷 広報委員会

第72回静岡県高等学校総合体育大会バドミントン競技 学校対抗

令和6年6月1日(土) 沼津市総合体育館 令和6年6月2日(日) 裾野市民体育館

男子学校対抗
優勝 加藤学園
準優勝 富士見
三位 星陵

女子学校対抗
優勝 加藤学園
準優勝 星陵
三位 常葉大菊川



加藤学園県総体全種目制覇

第6回日本知的障がい者バドミントン選手権大会

2024年6月29日(土)、30日(日) 清水総合運動場体育館



各クラス入賞者の皆さん

2024年6月29日・30日に第6回日本知的障がい者バドミントン選手権大会が清水総合運動場体育館で行われました。第2回大会から連続して静岡市で開催されており、今大会には昨年度の約2倍となる40名の選手が参加しました。静岡県の選手や初出場の選手も多く参加し、2日間にわたり白熱した戦いが繰り広げられました。

競技実施種目は以下の通りです：

- 男子・女子シングルス ID7クラス (知的障がい者)
- 男子・女子ダブルス ID7クラス (知的障がい者)

